

## 就職支援課窓口での相談

就職	①キャリアカウンセリング	就職支援課で専任職員が就職相談に対応している。 早期就職対策のために、学生の就職支援課の活用を期待している。 各学級主任の指導も受けること。
	②就職の手続要領	就職支援課に掲示し、オリエンテーション等で適時、説明を行う。
	③学内就職説明会	就職ガイダンスを保育園・幼稚園について2年次4月に実施する。
	④学内推薦選考	企業等から推薦依頼があった場合、学内で選考する。 選考基準は、1年次前期・後期の成績、本学実施の各種の行事参加状況を基本とし、模擬試験受験状況、積極的求職意欲等も総合的に考慮し、選考する。
	⑤求人情報の提供	求人先一覧を就職支援課前に掲示し、求人票綴りを室内にファイリングしている。その他、室内には受験報告書等が整備してある。
	⑥職場開拓アフターケア	厳しい就職環境のなか、教職員が一丸となって積極的な求人の開拓を行っているので、就職支援課で信頼できる確実な就職情報を得てほしい。 また、卒業生の就職先を訪問するなど、機能的な職場開拓を行っている。
	⑦就職登録カードの提出	無料職業紹介法により、就職を希望する学生は、就職支援課に就職登録カードを提出しなければならない（2年次4月）
	⑧個別面談・指導	就職支援課で2年次4月～8月に予約制で実施している。 個別に面談し進路希望について確認し、就職活動の仕方等について指導している。面接練習等その他の相談は、年間を通して実施している。
	⑨就職試験対策	1) 資料 就職試験対策の資料として、就職支援課に参考図書をはじめ各種の資料を用意している。 2) 就職模擬試験 (現代ビジネス科) 学校指定の問題集を購入し、SPI3に対応した模試を定期的に行う。 (保育科) 学校指定の問題集を購入し、幼稚園、保育園、認定こども園等の就職に対応した模試を定期的に行う。  これらの模試は、就職戦線を突破する力の有無を診断するものである。 模試結果を受けて各自の不足する部分を補い、目標達成を図ってほしい。